

2020 年度ゼミ (4001 演習 3A/4002 演習 3B) 要覧

担当者名	助川哲也
演習テーマ	辺境から普遍へ
内容 と 卒業論文の 指導方針	「難民・移民文学」「在日文学」「沖縄文学」「ハンセン病文学」「フクシマ文学」など、国内外の辺境、逆境にモチーフを持つ文学作品や歌唱、表現に触れ、それがいかにしてボーダーを越え、地球市民と繋がり合う作品に昇華していくのか、その普遍性に迫ります。
メール・アドレス	sukegawa@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	研究室在室中ならいつでも
授業概要	ゼミ生は、辺境、逆境にモチーフを持つ作品（群）あるいは作家をそれぞれ選び、自身との繋がりやその発展性、および国境を越える力があるのかどうか、その普遍性についての研究をし、機会を見てクラスで発表します。その都度、教員やゼミの仲間たちからアドバイスや質問を受け、より質の高い卒論へと近付いていくようにします。
学習目標	辺境、逆境から中央を討つ！ それはひとつの入口から大いなる未開の大陸を目指す行為でもあります。ボーダーを超える作品、作家の姿勢、やり方、熱意を学ぶことで、学生本人にもその力を養って欲しい。それがこの演習の目標です。
授業計画	学生それぞれが熱意を失わずに前に進んで行けるよう、全員の研究発表の機会を頻繁に設けます。
予習	
復習	
授業に関する 注意事項	本当に興味を持つ作家や作品（群）を選んで欲しい。これでもかというくらい、好きほうだいに学んでもらいたい。
教科書	
参考書	
成績評価の 基準	平常の姿勢とレポートの内容。
関連 URL	
備考	